



ろうソクや線香の火災に御注意を！ ～無事にお盆やお彼岸を迎えるために～



(線香が落ちたことによる実際の火災の写真)



線香の火種が落ちただけで
こんなことになるなんて…



線香の火種は炎が
出ないので、火災に
気づきにくいんだ。



ろうソクや線香は安全に使いましょう！

夏は仏壇でろうソクや線香を焚いたり、蚊取り線香を使用したりと、火を使用する機会が増えてきます。

市内では毎年、ろうソクの火が着ている服に燃え移ったり、線香の火種むえんねんしょうが落下し、写真のような無炎むえん燃焼ねんしょうといわれる火災が発生しています。

守山消防署



火災事例 その1

ろうソクの奥の物を取ろうとして、服の袖や裾に火が接触し、火災になった。

☞ ろうソクや線香を使用中は、着ている衣類が火に接触しないよう心掛け、必要に応じアームカバー等の防災製品を着用しましょう。



火災事例 その2

香炉や蚊取り線香ホルダーへの線香の固定がうまくできておらず、何らかの拍子に火種が落下し、火災になった。

☞ ろうソクや線香を使用する場合は、風が入らないようにすることや窓際のカーテン付近、倒れやすい場所などを避けるようにしましょう。



ろうソクや線香を使用する際は、次のことにも注意しよう！！

その1、使用中は、火が着いていることを常に意識して、できるだけその場を離れない。

その2、万が一に備え、近くに水バケツ、消火スプレー、消火器等の消火の準備をしておく。



無炎燃焼とは・・・

炎が上がらず煙だけが上がり続ける現象で、いわゆる「燻っている」という状態です。無炎燃焼は、急速に燃え広がることはなく、徐々に燃焼範囲が広がっていくことが特徴です。燃えていること気付きにくいので、気付いた時には、「大きく燃え広がっていた。」ということもありますので、特に注意が必要です。



(お問い合わせ先)
守山消防署予防課

TEL: (052) 791-0119

